

## 平成27年度 第6回教育研究評議会（定例）

日 時 平成27年7月1日（水） 13:30～  
場 所 百周年中村記念館 特別会議室

### 〔審議事項〕

- （1）教育職員の選考について
- （2）教育職員（特任助教）の選考について
- （3）教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について
- （4）教育職員に関する昇任適格審査委員会の設置について
- （5）国際研修館管理運営規則の一部改正について
- （6）アドミッション・オフィス設置について
- （7）大学間国際交流協定の締結について

### 〔報告事項〕

- （1）職員就業規則の一部改正について
- （2）本学の名義使用について
- （3）研究データの保存期間見直しについての検討結果と不正防止教育実施要領の策定について
- （4）「地（知）の拠点大学による地方創成推進事業」への参加について
- （5）部局間国際交流協定の締結について
- （6）平成28年度第3年次編入学実施結果について
- （7）第3期中期目標・中期計画の素案の提出について

### 〔その他〕

## 平成27年度 第6回教育研究評議会議事要旨

1. 日 時 平成27年7月1日（水）13：29～15：30
2. 場 所 百周年中村記念館 特別会議室
3. 出席者 学長，理事（大学改革・教育・情報担当），理事（研究・産学連携担当），理事（学生・附属図書館担当），理事（労務・財務担当），副学長（国際担当），副学長（入試・広報担当），副学長（評価担当），副学長（経営戦略担当），工学研究院長，情報工学研究院長，生命体工学研究科長，副工学研究院長（副工学部長），副工学研究院長（副工学府長），副情報工学研究院長（副情報工学部長），副情報工学研究院長（副情報工学府長），副生命体工学研究科長，春山教授，西野教授
4. 列席者 羽野監事，赤木監事，学長特別補佐（IR担当），学長特別補佐（コンプライアンス担当），戸畑・若松キャンパス技術部技術長

### 5. 議事要旨確認

平成27年度第3回（平成27年6月3日），第4回（平成27年6月5日），第5回（平成27年6月24日）教育研究評議会の議事要旨（案）について確認が行われ，一部修正のうえ了承された。

### 6. 審議事項

#### (1) 教育職員の選考について

工学研究院長及び副学長（国際担当）から，次の教育職員の選考について説明があり，審議の結果，一部資料を修正すること，及び一部採用時期について選考対象者に確認のうえで採用日を確定することで了承され，役員会に付議することとした。

また，人事課長から，昇任及び採用日について，通常は昇任の場合は選考から2週間程度，採用の場合は選考から1カ月程度の時間が必要である旨説明があった。

①工学研究院 機械知能工学研究系 宇宙工学部門  
教授 1名（昇任，任期なし）

②宇宙環境技術ラボラトリー 助教（年俸制） 1名  
（採用，任期：平成29年9月30日迄。ただし，状況に応じて雇用開始日から最大5年を期限とする延長の可能性あり）

③国際戦略室 助教 1名（配置換，任期：平成29年4月30日迄）

#### (2) 教育職員（特任助教）の選考について

学長から，特任助教の選考に至った経緯及び選考対象者の履歴等について説明があり，審議の結果，一部資料を修正のうえ，了承され役員会に付議することとした。

①若手研究者フロンティア研究アカデミー 特任助教（採用，任期5年）

研究ユニット：電気電子工学分野

②若手研究者フロンティア研究アカデミー 特任助教（採用，任期5年）

研究ユニット：知能情報学分野

(3) 教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について

学長から，本日の役員会で設置が決定された教育職員選考委員会のうち，教育研究評議会が指名する委員の選出について説明があり，審議の結果，了承された。

①工学研究院 人間科学系 人間科学部門 准教授又は講師 1名（任期なし）

(4) 教育職員に関する昇任適格審査委員会の設置について

学長から，6件の教育職員に関する昇任適格審査委員会の設置，及び教育研究評議会から指名する委員の選出について説明があり，審議の結果，昇任適格審査委員会の設置が了承され，委員を決定した。

(5) 国際研修館管理運営規則の一部改正について

理事（学生・附属図書館担当）から，明専寮及びスチューデントレジデンスの寄宿料には一部免除規定があり，国際研修館には一部免除規定がないため，一部免除規定を盛り込み，国際研修館管理運営規則を改正することについて説明があり，審議の結果，了承され役員会に付議することとした。

また，国際研修館の利用対象者に，工学部1年の女子学生及び生命体工学研究科の学生が含まれていないことから，今後，当該対象者を含めた改正を検討するよう依頼がなされた。

改正日：平成27年7月1日（本会議の日）

施行日：平成27年4月1日

(6) アドミッション・オフィス設置について

副学長（入試・広報担当）から，高大接続を踏まえた大学入学者選抜の改革が求められ，一般入試，推薦入試，AO入試の区分を廃止し，大学の教育理念やアドミッション・ポリシーに基づいた多面的・総合的な選抜方法の検討が必要となっていることから，個別選抜の改革を推進する組織としてアドミッション・オフィスを設置するため，アドミッション・オフィス規則を制定し，既存の入試企画室を廃止する旨説明があり，審議の結果，了承され役員会に付議することとした。

改正日：平成27年7月1日（本会議の日）

施行日：平成27年7月1日

(7) 大学間国際交流協定の締結について

副学長（国際担当）から，次の大学との大学間国際交流協定等を締結することについて説明があり，審議の結果，原案のとおり締結することが了承された。

①連邦工科大学アクラ校（ナイジェリア・新規）

## 7. 報告事項

### (1) 職員就業規則の一部改正について

人事課長から、これまで妊娠中及び出産後の女性パートタイム職員が保健指導又は健康診査に基づいて休む場合には、年次有給休暇若しくは欠勤で取り扱っていたが、「妊娠中及び出産後の女性労働者が保健指導又は健康診査に基づく指導事項を守ることができるようにするために事業主が講ずべき措置に関する指針」を参考にして、保健指導等に基づく勤務時間の軽減措置を講じた場合には、無給休暇とするための就業規則を改正したことについて報告があった。

### (2) 本学の名義使用について

総務課長から、本学の名義使用に関し、名義の使い分けに係る区分が規定されておらず、過去の事例を参考に区分していたことから、区分を明確にするとともに全体をブラッシュアップさせるため、本学における名義の使用許可に関する要項を改正したことについて報告があった。

### (3) 研究データの保存期間見直しについての検討結果と不正防止教育実施要領の策定について

学長特別補佐（コンプライアンス担当）から、研究データの保存期間に関し、日本学術会議からの「科学研究における健全性の向上について」において、「電子データ等の研究データの保存期間は10年間の望ましい」趣旨の回答を受け、研究活動等不正防止対策室で検討した結果、当面は現行の保存期間5年のまま運用する旨報告があった。

引き続き、不正防止教育の全学での一斉実施の頻度について、研究活動等不正防止対策室で検討した結果、3年に一度の頻度で実施することを決定し、併せて不正防止教育に関する事項を整理・統合した「不正防止教育実施要領」を制定したことについて報告があった。

### (4) 「地（知）の拠点大学による地方創成推進事業」への参加について

学務課長から、「地（知）の拠点大学による地方創成推進事業」について、北九州市立大学が申請する事業に、本学は事業協力校として参加することの報告があった。

### (5) 部局間国際交流協定の締結について

情報工学研究院長、工学研究院長及び生命体工学研究科長から、次の大学との部局間国際交流協定等を締結したことについて報告があった。

- ①情報工学部とクラークソン大学（アメリカ・更新）
- ②工学部とコスタリカ工科大学（コスタリカ・新規）
- ③工学部とキングモンクット工科大学北バンコク校（DDP協定）（タイ・新規）
- ④工学部機械知能工学科と昌原大学校機械工学部門（LOI, 細則）（韓国・新規）
- ⑤生命体工学研究科とドロナチャルヤ工科大学（インド・新規）

(6) 平成28年度第3年次編入学実施結果について

副学長（入試・広報担当）から、平成28年度第3年次編入学試験の実施結果について報告があり、情報工学部電子情報工学科及び機械情報工学科は定員に達していないため、2次募集を実施する旨説明があった。

(7) 第3期中期目標・中期計画の素案の提出について

学長から、前回臨時の本会議後、加筆修正を加え、持回りの役員会を経て6月29日付けで資料のとおり第3期中期目標・中期計画の素案を提出した旨報告があった。

8. その他

(1) 韓国の大学との交流について

学長から、7月より韓国の大学との学生交流が開始される予定となっているが、韓国と日本ではMERSに対する意識に違いがあり、本学派遣学生の中にはMERSについて懸念している者も出てきているため、韓国との連絡を密にし、交流の時期を延期できないか調整していただくよう依頼があった。

(2) 教育研究評議会の次回開催日について

平成27年8月5日（水）午後1時30分から百周年中村記念館特別会議室で開催する予定。